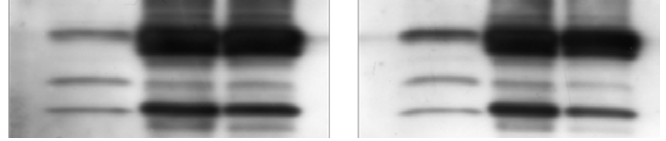


# 新たなガンマ・セクレターゼ結合蛋白の解析

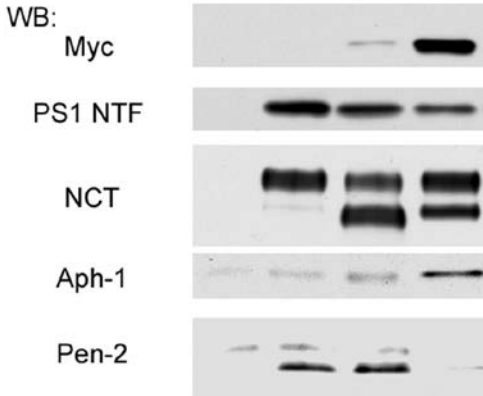
研究分担者： 東京医科歯科大学大学院脳神経病態学（神経内科） 水澤英洋

APH-1aL

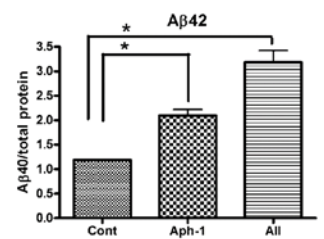
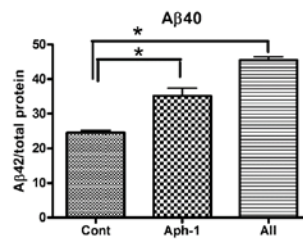


CO-IP

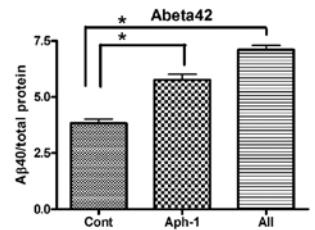
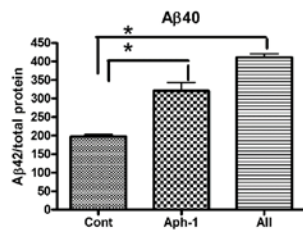
IP: PIS PS NCT Aph-1



APP(wt)



APP(swe)



## 解 説

1. Aph-1に強く結合する新規蛋白の存在を確認した(図左)。
2. Aph-1A-L単独で過剰発現させた場合でもアミロイドβの産生量が増加していた(図右)。
3. 新規蛋白の過剰発現でアミロイドβの産生が更新している可能性がある。